



2020年11月25日発行

湯梨浜町観光協会

〒682-0715 鳥取県東伯郡湯梨浜町いわい温泉 5-22

TEL(0858)35-4052 FAX(0858)35-4701

H P <http://www.yurihama-kankou.jp/>

F B <https://www.facebook.com/yurihamakannkou>

湯梨浜町観光協会 会員募集中!!

老舗たたみ屋さんで 流行り柄の『ミニ畳』

づくり体験

体験ルポ

◆湯梨浜町松崎の昭和レトロな街並みの一角に、地域に親しまれ愛されてきた老舗の畳屋さん「伊藤畳店（湯梨浜町松崎）」があります。

畳は日本で利用されている伝統的な床材で、芯となる板状の畳床の表面にい草で織った畳表を張り付けて作ります。両端には畳表を留める役割と装飾を兼ねて「畳縁」と呼ばれる織物を縫い付けて仕上げるのですが、その数なんと数百～千種類。昔は模様や色によって身分を表す時代もあったようですが、現在は好みに合わせ自由に選ぶのが主流となっています。

そんな畳縁に、アニメで人気となった和柄が入荷したという知らせを受け「ミニ畳作り体験」をさせていただきました。

昔ながらのガラス戸の入り口を通り抜けると「いらっしゃい！」と奥から小走りで温かく出迎えて下さった店主の伊藤敏雄さん(□・●・□)

作業台には話題の和柄の縁で作ったミニ畳がズラリ♪生命力のある「麻の葉模様」、魚や蛇、龍の鱗をあしらった「鱗模様」、繁栄の意味のある「市松模様」など。

そう！これこれ。見たことのある柄に、否か応でもテンションが上がります。

他の柄に目移りしながらもピンク色が可愛い「麻の葉模様」(左から2番目)にしました。伊藤さんに教わりながらミニ畳作りスタート！

まず、台の長さよりも少し長く縁をハサミでカット。「いい？ここ、切ってもいい

ですね？」伊藤さん「そうそう、いいですよ」「いいですね？切りますよ？」

綺麗に仕上げたいという気持ちが強すぎてか最初から緊張してしまいました。

台の表の両端に厚紙の芯を置いてタッカーで止めます。そこに、切った縁を裏側に



▲アニメで人気の和柄の縁



して芯に差し込み、タッカーで止めます。伊藤さん「ちょっと待って、柄を合わせて」

そうか、なるほど！洋服でも小物でも美しく仕上げるために“柄合わせ”は大切です。

こうして、こうすると・・・いつの間にか伊藤さんにバトンタッチ。

さっきまでユーモアたっぷりに冗談交じりな会話(ほとんど冗談)をしていた伊藤さんが急に“職人さん”に変わる瞬間です。ミニ畳とはいえ表情は真剣そのもの(´o`・D・´)

畳の製造・販売業を始められて4代目となる伊藤家は、その昔農業、漁業と畳製造業を兼業されていたそうで、先代(父の代)から専業となり

伝統の職人技を受け継いでこられました。計算してもざっと優に100年を超えています(´ωω´)

「ちょっと待ってよ」と店の奥に消えていく伊藤さん。10秒後「これ、見て。古いものが残っていますよ」

驚くことに、建物の建築などの記念として棟木や梁など建物内部の高所に取り付ける当時の「棟札」が今もなお大切に保管されていました。

記載されている文字の中に「文化2年(1805年)」の文字が(◎◎)!!

東郷温泉発見の初見記録が1792年ですからその13年後の建築ということになります。

その頃の屋号は「米屋」だったそうで、当時村から集められた米は米屋に運ばれ、うなぎの寝床のような家の造りの先は東郷池ですから、家の奥から船に米を積み込み、東郷池の向こうの橋津川から荷を下ろして鳥取藩の年貢米を集積・貯蔵していた橋津藩倉へと運んでいたそうです。

時代は流れ、畳製造業に替わってからも畳の配達は何で行っていたとか。

県外で仕事をしていた伊藤さんでしたが、いろいろなタイミングが重なり地元松崎に帰ることに。しかし家業を継ぐことに迷いはなく、もの作りの楽しさや奥深さにどんどん魅了されていきました。

「畳製造の一番好きな工程は？」と聞くと「そうだなあ、やっぱり畳が仕上がって部屋にきっちり納まった時にお客さんが喜んでくれた時だなあ。ガハハハ」と豪快に笑い、少し照れたご様子に職人さんの誇りと優しいお人柄が見えるのでした。鮮やかな手さばきに見とれていたところで「しまった！体験に来たのに伊藤さんにばかりやらせてしまっている・・・」と我に返り、次の行程へ。

ものづくりはいいよ～♪



▲今日の先生は「伊藤畳店」店主の伊藤敏雄さん



▲熟練の技が活きる畳製造機器



▲大切に保管されている棟札
左裏、右表



余分な縁をカットし、千枚通しで角を整えながら折り込んでいきます。

「難しい〜」ギュッと引っ張ってたわみ無くタッカーで止めているつもりなのに、片方を私が仕上げて、片方を伊藤さんが仕上げると差は歴然(´т`т) 結局自分の方を解いて「先生」に仕上げていただきました。そしてついに完成♪我ながら上出来です。それもそのはず 後半はほとんど「先生」にやっていただいたのですから.<<¥(´ω`)/>> 自分で作ったものは本当に愛おしいものです。この畳に何を飾ろうか、花を飾ろうか、どこに置こうかな。考えるだけで楽しくなる素敵なミニ畳です。この縁はちょっと皆に自慢したくなりますね。



体験はお一人様でも OK、親子で協力して作るのも楽しいですよ。近年、日本では西洋式の住宅が増えフローリングが主流となる傾向にありますが、自然素材のい草を使った畳は、ゴロンと横になっても裸足で歩いても気持ちよくリラックス効果も抜群です。

また、夏は外の高温を遮断し冬は室温を逃がさない断熱効果もあり日本の風土にピッタリの床材なのです。最近では色も選ぶことができ、置き

畳など現代のスタイルに合ったものも人気なようです。

物を所有することだけに満足するのではなく、それだけでは得られない体験や人との関わりやサービス・思い出等に価値を見出す「伊藤畳店」でのミニ畳作り体験を通じてのコト消費は、体験しながら会話することで、ご年配者が多い松崎地区に新たに移住される若い世代との繋がりさえも感じ取れるものでした。松崎地区に限らず、町内にはまだまだおもしろ体験や素敵な話が聞けるスポットと“逸材”がいっぱいあります。“こんな体験オススメだよ” “新しくできた〇〇はどう？” などなど、引き続き皆さまからの情報もお待ちしております。

●ミニ畳作り体験● 伊藤畳店/湯梨浜町松崎 363 電話 (0858) 32-1269

<体 験 料>1,000 円 (材料費含) ※大きさにより料金が変わります

<人 数>お一人様~5 名 ※ご相談ください

<営業時間>8:00~18:00 事前予約が必要です

<体験時間>約 40 分~1 時間



湯梨浜町観光ガイド 養成講座③

先進地事例研修/鳥取城跡・仁風閣、鹿野町

◆3 回目のガイド養成講座は、先進地事例研修として同じ鳥取県で活躍されているガイド団体との交流も兼ねて鳥取市方面へと向かいました。

最初の訪問先である鳥取城跡と仁風閣では、コロナウィルス感染拡大防止の観点から、参加者は 2 班に分かれ、それぞれのガイドさん「鳥取観光ガイド友の会」に案内をしていただくことになりました。

鳥取城跡は、急峻な地形を利用した戦国時代の城跡で、防御性の高さ、山頂からの優れた眺めから、「日本(ひのもと)にかくれなき名山」と評された名城でした。

羽柴(後の豊臣)秀吉の兵糧攻めの舞台になり、江戸時代には国内 12 番目の規模を誇った鳥取藩 32 万石の居城。その歴史の長さから、中世から近世に至る多様な城の姿を残しています。何とんでもその石垣の多さに驚きました(´ωω´)

知識も豊富なガイドさんは、全てを話すのではなく限られた時間内に案内のポイントを決めて解説。質問をすればまた違うお話を聞くことができる、決して押し付けず分からないことは分からないと答える、お客さんの立場とガイドの立場の両方で多くを学ぶことができました。

鹿野城跡や城下町の街並みが残る歴史情緒あふれる鹿野町では、「ぶらっとしかのガイドの会」のガイドさんとまち歩き。

道路の至る所には 鳥取県の無形文化財に指定され 400 年以上の長きにわたって受け継がれた伝統ある「城山神社祭礼(鹿野まつり)」のために造られたさまざまな仕掛けが施され、最初に「人を動かすのは祭です」というガイドさんの言葉の意味に納得。



▲仁風閣前にてガイドさんと参加者



▲鳥取城跡、石垣の多さにビックリ



▲水鳥たちも羽を休める風光明媚な鹿野城跡公園



▲城下町鹿野の街並み

水路には瓦が埋め込まれ、段差を流れる水によって小川のせせらぎに似た音を醸し出す。階高を合わせた家屋、ぬくもりのある木製の看板、格子戸には手作りの風車など、官民が連携して昔の街並みを残す努力をされています。また、それを継続することの難しさも知ることができました。

ガイドマップや地図、スマホを片手に気軽にまち歩きも人気ですが、地元ならではのエピソードや体験談、対話しながらの名所旧跡まち巡りは、やはり良いものです。

地元を愛し相手へと伝える ガイド活動に誇りを持ち、日々努力していきたいと思います。



湯梨浜町観光ガイド 養成講座④

東郷湖周辺の歴史・文化・伝説を知ろう

◆4 回目の養成講座は、ガイドブックや案内テキストを参照しながら対象物の位置確認、歴史・文化・伝説と最新情報を求めた研修バス。

湯梨浜町役場を出発し、東郷湖と日本海を繋ぐ橋津川を下り日本海を東へと進みます。東郷湖、ウォーキングカフェ、水門、水門、橋津海岸、宇野海岸、尾崎氏庭園、安楽寺、亀石、宇谷の松のお話など。

最初に到着した海の駅とまりでは、鳥取県の県魚でもあるひらめの養殖場を見学させていただきました。この養殖場は、湯梨浜新興合同会社

((有) 戸羽建設/代表 戸羽正廣氏)が行っている井戸海水式陸上養殖で、海底の砂層よりろ過された不純物等のない清浄な水を汲み上げ、陸上で人工ふ化から育成生産している安心・安全なもので、現在ひらめの養殖を行っています。その名も「湯梨浜ひらめ」(*・v・*)

春には鳥取県栽培漁業センターより体長 8 cm 程の稚魚約 12,000 匹を購入し、一つの水槽に入れて育て、大きくなると別水槽へ移して密度を下げていき、成長に応じて一つの水槽に同じ大きさのひらめが揃うように調節をしていくのです。餌はオキアミなどを主原料としたたんぱく質の多い高品質なものが使用されており、一年もしないうちに販売可能な 400g 程度に成長し、県内の旅館や料亭に出荷されています。

11 月の松葉ガニが解禁となり、養殖ひらめの需要が少し落ち着くこの時期を利用して水槽の塗装工事や施設の整備を行っておられ、普段よりひらめの数が少ないと言われていましたが、水槽を覗くと底に張り付いたひらめがたくさん！そして、せっかくなので餌やり体験もさせていただくことになりました。鯉の餌くらいの大きさのひらめの餌を片手に受け取り、水槽へ。あれ？お腹が減っていないのか反応が

ありません。もう一度水面に音を立てて水槽へ。すると！底にいたひらめ達が一斉にそれも凄く速さでバシャバシャと泳ぎ出しました。本当に元気な湯梨浜ひらめたち。今後はウマズラハギやニジマスの養殖にも挑戦されるようです。

海の駅とまりを後にして、バスは橋津から馬ノ山を通り伯耆国一ノ宮倭文神社へ。こちらでは参加者が順に「ガイド役」「お客様役」に分かれて実際にガイド案内をしました。参加者が知り得た新しい情報も共有し、またテキストが更新されました。コロナ禍でガイド依頼が少なくなり活躍の場も少なくなっていますが、いつでも出られるようしっかりと準備していきます。



▲約 6m 掘られた井戸

▲水槽の中には元気な湯梨浜ひらめがたくさん！



▲伯耆国一ノ宮倭文神社にて

令和2年度 教育旅行 日程は終了しました

東郷湖ドラゴンカヌー体験 グラウンド・ゴルフ体験

◆平成 26 年度より、東郷湖ドラゴンカヌー協会、グラウンド・ゴルフ協会、湯梨浜町、東郷湖漁協、東郷湖羽合臨海公園とも連携を取りながら行っている県内外の学生を対象にした「湯梨浜町教育旅行体験プラン」も令和 2 年度の実施は 11 月 19 日を最後に全ての日程を終了いたしました。

今年度実施分の予約は、通常ですと 2 年前の 2018 年から入ってくるもので、旅行社からまず①体験についての問合せを受け②空き状況の問合せ③仮予約の後、旅行社が学校側と協議し、ようやく④正式予約という流れのもと、教育旅行体験プランを運営しています。

今年はコロナ禍での教育旅行となり 4 月～8 月までの予約（主に関西方面）はキャンセル又は延期。

慎重な判断のなか春の予定が秋に移行し、突然のキャンセルや突然の正式予約に翻弄されながらもおかげさまで 9 月～11 月までの 3 か月間で潮風の丘とまりでのグラウンド・ゴルフ体験、東郷湖ドラゴンカヌー体験に 16 校の予約が入りました。（別々の体験もあり）

何といっても今年の特徴は鳥取県内の小・中学校からの体験予約があったということ。

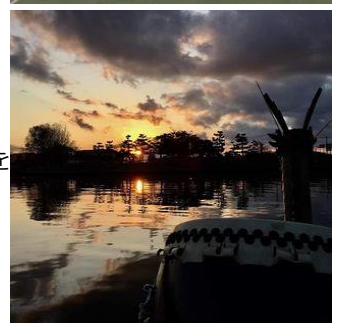
これは、県外に予定されていた修学旅行が新型コロナウイルスの影響で中止となり、県独自の支援制度等もあり 代替えとして県内の宿泊施設や観光施設・飲食店等を利用し、各市町の体験を含めた“ふるさとで鳥取県の魅力を再発見する修学旅行”として催行されたものです。

学校生活最大の思い出づくりと言ってもよい「修学旅行」がより良いものとなるようスタッフもマスク着用、検温、消毒、道具の消毒等を徹底し、安全に運営できるようおもてなしの心で努めました。体験後、県内の小学生さんに「どうだった？楽しかった？」と聞いてみると

「すごく楽しかった。近くにこんな体験ができるところがあつたの初めて知ったし、鳥取県はいいところだと思った」という言葉に胸が熱くなりました。ありがとう(*・v・*)

また、県内のそれぞれの分野で活躍するスタッフ達も 出会う人達から元気をもらい、ふるさとに誇りを持ち、自信を持って取り組むことができました。

2021 年、2022 年もすでに正式決定している学校があります。今後も、湯梨浜町を PR しつつ安全に運営ができるよう努めてまいりますので、どうぞ引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



気持ちがアガル ✨ ゆりはまのイルミネーション ✨

●クリスマス花火観賞●

◆はわい温泉の冬の風物詩となりました大好評企画“クリスマス花火”。澄みきった夜空に輝く花火は湖面を神秘的に照らし、クリスマスムード満点♪
他では見られない“クリスマスツリー”などハワイらしい花火は必見です。



[期間]2020年12月19日(土)・20日(日)2日間限定

[時間]20:15~20:30 荒天中止

[会場]浅津公園(東郷湖羽合臨海公園内)

※19:30~20:30まで打ち上げ場所付近は**立入禁止**となりますのでご注意ください。当日、東郷温泉に宿泊のお客様を対象にはわい温泉広場までの無料送迎バスを運行します。申込・詳細はお宿へお問合せ下さい。

[問合]はわい温泉・東郷温泉旅館組合

(0858) 35-4052 <https://www.hawai-togo.jp/>

★2日間限定★はわい温泉・東郷温泉に宿泊されたお子さまにサンタさんからお菓子のクリスマスプレゼントがあります。(チェックイン時に引換券を配布します)

●はわい温泉広場 地味にキレイなイルミネーション●



◆クリスマスへのワクワクを演出するクリスマスツリーが今年もはわい温泉広場に登場します。

地味だけどキレイ★
近くには歩いて行ける足湯が4カ所。足湯の後の癒しのスポットです♪

[期間]2020年12月1日(土)~2021年1月3日(日)

[ライトアップ時間]17:30~21:00

[会場]はわい温泉広場

[問合]はわい温泉・東郷温泉旅館組合

(0858) 35-4052 <https://www.hawai-togo.jp/>

●あやめ池ウィンターイルミネーション●

■6万5千球のLEDを使用し、樹木のライトアップや光のトンネル、鯉・白鳥・あやめの花をモチーフにしたオブジェなど、静寂に包まれる中で水面に映る幻想的な光は吸い込まれるほどの美しさ。心が落ち着く癒しのスポット、地元ファンも多いあやめ池公園へぜひお出掛けください。



[ライトアップ期間]2020年12月1日(火)~2021年1月3日(日)

[料金]無料/無料駐車場あり

[会場]あやめ池公園(湯梨浜町藤津)

[問合]東郷湖羽合臨海公園あやめ池スポーツセンター(0858)32-2189

★公園内には池があります。小さいお子さまをお連れの方は、必ず保護者の方が手を引いて観賞していただきますようお願いいたします。

●中国庭園燕趙園/上昇輝龍●

■皇帝の象徴でもある「龍」をテーマに約3万球のホワイイトイルミネーションが中国庭園を彩ります。



昼間とはまた違ったロマンチックな庭園をぜひお楽しみください。

昼間は1日3回中国雑技のショーを開催中です。

(1回25分程度)

なんと!入園料のみで観覧できちゃう。昼も夜も中国庭園燕趙園で楽しもう♪

[期間]2020年12月12日(土)・13日(日)・19日(土)・20日(日)・24日(木)5日間限定

[時間]夜の部17:00~21:00 昼の開園は17:00まで

[入園料]大人500円 小人200円

[会場・問合]中国庭園燕趙園(0858)32-2180

★昼間のイベント★

中国雑技ショー毎日開催

9:30~13:30~15:30~(1日3回)

ワークショップ企画中!

HPをチェックしてね。 <https://www.encho-en.com/>



緊急告知
何かが起こる

はわい温泉・東郷温泉 安心観光・飲食エリア宣伝セレモニー

新型コロナウイルスの感染拡大予防対策を徹底し、お客様に観光や飲食を安心して満喫していただける新たな「はわい温泉・東郷温泉エリア」を創り上げてまいります。セレモニー当日は、チラシ提示で中国庭園燕趙園の入園が半額に!!また、来場記念品としてオリジナルロゴ入り立体フィットマスクを先着100名様にプレゼントいたします。カニ汁の振る舞いもありますよ。

日時/令和2年12月7日(月) 午前10時~10時30分

会場/中国庭園燕趙園正面入り口前



湯梨浜町 PR 大使 谷本耕治

★湯梨浜町出身歌手谷本耕治さん 全国で活動中!スケジュールや近況、温かく人情味溢れる耕ちゃんのブログ「人生相場」は要チェック♪ <https://ameblo.jp/koji-tanimoto/>

(問合) タニテツプロ合同会社 TEL/FAX 03-3361-3455

